

# ○矢巾町文化会館条例施行規則

令和6年3月27日  
教委規則第9号

(趣旨)

第1条 この規則は、矢巾町文化会館条例(平成元年矢巾町条例第34号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 矢巾町文化会館(以下「文化会館」という。)は、次の事業を行う。

- (1) 文化会館を利用して行う芸術文化事業
- (2) 文化会館の利用普及及び宣伝
- (3) その他文化会館にふさわしい事業

(分掌事務)

第3条 文化会館の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 文化会館の維持、管理とその活用に関すること。
- (2) 音楽、舞踊、演劇等の芸術文化事業の企画、運営及び実施に関すること。
- (3) 矢巾町文化会館運営委員会に関すること。

(職員の職及び職務)

第4条 文化会館に館長、主事その他必要な職員を置く。

2 館長は、会館の行う事業の企画運営・実施その他必要な事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

3 主事その他の職員は、上司の命を受け、分掌事務を処理する。

(許可の申請)

第5条 条例第7条第1項の規定による許可を受けようとする者(次条において「申請者」という。)は、矢巾町文化会館使用許可申請書(様式第1号)を教育委員会(指定管理者が指定されたときは、指定管理者。以下次条まで並びに第8条、第12条から第14条までにおいて同じ。)に提出しなければならない。

2 許可の申請は、文化会館を使用しようとする日の6箇月前から10日前までにしなければならない。

3 前項の規定にかかわらず、教育委員会が公益上必要と認めたときは、この限りではない。

(許可書の交付)

第6条 教育委員会は、前条の規定により許可申請書を受理したときは、これを審査し、使用を許可したときは、矢巾町文化会館使用許可書(様式第2号)を申請者に交付するものとする。

(許可の条件)

第7条 次に掲げる事項は、文化会館の使用を許可する場合の条件とする。

- (1) 使用許可された以外の施設、設備、備品等を使用しないこと。
- (2) 使用施設内の火気取締り並びに施設及び設備の保安管理に留意すること。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 許可を受けないで寄附金の募集、物品の販売又は陳列をしないこと。
- (5) 感染症患者、めいてい者並びに火薬、凶器等の危険物、動物類を携帯する者等で文化会館内の秩序又は風俗を乱すおそれがあるものを入館させないこと。
- (6) 文化会館及びその敷地内の秩序を維持するため、必要な整理員を置くこと。
- (7) 使用を終わったとき、又は条例第6条の規定により使用の許可を取り消されたときは、館長の指示に従って、速やかに後始末その他の整理整頓をすること。
- (8) その他施設の管理上支障をきたすおそれがある場合には、館長の指示に従うこと。

(許可事項の変更等)

第8条 使用の許可を受けた者(以下「使用者」(指定管理者が管理する場合にあっては、「利用者」という。以下同じ。))という。)が後に使用許可事項の変更又は使用許可の取消しを受けようとするときは、あらかじめ矢巾町文化会館使用変更(取消し)許可申請書(様式第3号)に許可書を添えて速やかに教育委員会に提出し、許可を受けなければならない。ただし、取消しの許可を受けようとするときの提出期限は、使用期日15日前までとする。

2 教育委員会は、前項の規定により変更(取消し)許可申請書を受理したときは、その適否を決定し、矢巾町文化会館使用変更(取消し)許可書(様式第4号)を使用者に交付するものとする。

(使用の中止)

第9条 条例第8条の規定により使用を中止させる場合には、矢巾町文化会館使用中止命令書(様式第5

号)を使用者に交付するものとする。

(職員の立入り)

第10条 職員は、文化会館の管理上必要があるとき、使用している施設に立ち入ることができる。この場合、使用者はこれを拒むことができない。

(附属設備の使用料)

第11条 条例第10条第2項の規定による使用料(指定管理者が管理する施設にあっては、利用料金。次条から第14条までにおいて同じ。)は、別表に掲げるとおりとする。

(使用料の減免)

第12条 条例第12条により使用料の減免を受けようとする使用者は、矢巾町文化会館使用料減免申請書(様式第6号)を教育委員会を経て町長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、条例第12条第1号に規定する障害者に次に掲げる手帳の交付を受けている者(その者の保護者が交付を受けているときは、本人)又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有する者(以下「手帳被交付者等」という。)及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が文化会館を個人で使用する場合の申請書の提出については、当該手帳被交付者等にあっては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあっては当該介護を行う手帳被交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えることができる。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第1項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条第1項の精神障害者保健福祉手帳
- (3) 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条第1項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則(昭和49年岩手県規則第57号)第2条の療育手帳

(使用料の納入時期)

第13条 条例第10条第3項のただし書に係る附属設備の使用料は、許可の際に徴収する。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めたときは、この限りでない。

(使用料の還付)

第14条 条例第13条及び次の各号の一に該当する場合は、当該各号に定める額を還付するものとする。

- (1) 条例第10条第1号又は第2号のいずれかに該当するとき、並びに使用者が使用日の15日前までに使用の取消しを申し出たとき 全額
  - (2) 前号の規定する以外るとき 5割相当額
- 2 前項の規定により使用料の還付を受けようとする者は、矢巾町文化会館使用料還付請求書(様式第7号)により教育委員会を経て町長に提出しなければならない。

(使用の打合せ等)

第15条 使用者は、使用期日前10日までに、職員と必要な事項の打合せを行わなければならない。その際次の各号の書類を提出するものとする。

- (1) 入場券、整理券及び会員券等を発行する場合は、その見本と発行枚数
- (2) プログラム、式次第、使用の順序及び内容等を明らかにする書類
- (3) その他職員の指示する必要書類

(使用後等の届出及び点検)

第16条 使用者は、会館の使用が終了したとき、又は条例第9条及びこの規則第7条に違反し、使用を中止されたときは、速やかに職員による点検を受けなければならない。

(補則)

第17条 この規則に定めるもののほか、文化会館の管理及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

別表(第11条関係)

附属設備の使用料

区分	品名	単位	使用料 (1回につき)	摘要
			円	

舞台 設備	所作台	1台	220	
	花道用所作台	1台	1,080	
	平台	1台	120	
	箱足及び木台	1台	70	
	開き足	1脚	70	
	鳥屋囲	1式	550	
	ヒナ段用ケコミパネル	1式	550	
	指揮者台	1台	220	
	指揮者用譜面台	1台	120	
	奏者用譜面台	1台	70	
	譜面灯	1灯	70	
	屏風(金銀白)	1双	1,080	
	毛氈	1枚	120	
	長布団	1枚	120	
	地絣	1枚	760	
	紗幕	1枚	1,080	
	上敷ゴザ	1枚	220	
	プログラムスタンド	1台	70	
	演台	1台	550	
	司会者台	1台	220	
	大太鼓	1台	500	
	コントラバス用椅子	1脚	120	
	移動用姿見	1台	650	
	移動用黒板	1台	120	
	松羽目及び竹羽目	1式	1,080	
	舞台用椅子	1脚	90	
	長机	1台	120	
	スクリーン	1張	870	
	音響反射板	1式	3,780	天板ライトを含む。
	高座用座布団	1枚	120	
	人形立て	1本	120	
	支木(金・木)	1本	120	
	国旗・町旗(大)	1枚	170	
	国旗・町旗(小)	1枚	120	
	リノリューム	1枚	120	
	表彰盆	1台	70	
	水差しセット	1セット	70	
	看板(吊)	1式	170	
	看板(立)	1台	70	
	白布	1枚	120	
	手元灯り	1灯	120	
	表示板	1台	70	

照明 設備	フットライト	1列	770	60W×100灯 4色配線
	花道フットライト	1列	520	60W×24灯 2色配線
	ボーダーライト	1列	650	200W×80灯 4色配線
	サスペンションライト	1列	820	4列
	プロセニウムサスペン ションライト	1列	820	
	アップーホリゾントライ ト	1列	1, 150	500W×60灯 4色配線
	ロアホリゾントライト	1列	440	300W×80灯 4色配線
	トーメンタルライト	1対	200	1対8台
	フロントサイドライト	1対	870	1対40台
	シーリングライト	1式	990	一式40台
	センタースポットライト	1台	1, 090	4台
	スポットライト(大)	1台	260	1kW
	スポットライト(小)	1台	130	500W
	カッターピンスポットラ イト	1台	650	1kW
	ハイクオリティカッター ライト	1台	650	ソースフォー
	ハロゲンピンスポットラ イト	1台	650	650W
	ビームライト	1台	320	500W
	フットスポットライト	1台	130	500W
	ストリップライト(大)	1本	250	100W×12灯
	ストリップライト(小)	1本	120	100W×6灯
	エフェクトマシン	1式	870	2kWプロジェクター、種板及び先玉 含む。
	エフェクトマシン	1式	660	プロジェクタースポット、種板及び 先玉含む。
	リニアエフェクトマシン	1式	870	2kWプロジェクター、種板及び先玉 含む。
	リニアエフェクトマシン	1式	660	プロジェクタースポット、種板及び 先玉含む。
	リップルマシン	1式	870	2kWプロジェクター、種板及び先玉 含む。
	リップルマシン	1式	660	プロジェクタースポット、種板及び 先玉含む。
	芯なしマシン	1式	870	2kWプロジェクター、種板及び先玉 含む。
	芯なしマシン	1式	660	プロジェクタースポット、種板及び 先玉含む。
	スライドキャリア	1式	870	2kWプロジェクター、種板及び先玉 含む。
	スライドキャリア	1式	660	プロジェクタースポット、種板及び 先玉含む。
	オーロラマシン	1台	520	
	波マシン	1台	660	1kW

	ビーマックス(月)	1台	160	
	ストロボスコープ	1台	720	
	2KWプロジェクタースポット	1台	530	2kW
	プロジェクタースポット	1台	320	1kW
	LEDパーライト	1台	660	3色LED
	ミラーボール(大)	1台	520	450mm
	ミラーボール(小)	1台	520	240mm×400mm
	ハイカット	1枚	110	アダプター付き。
	種板	1枚	110	
	バンドア	1枚	60	
	スタンド(タワー)	1台	270	
	スタンド(ハイ)	1本	210	
	スタンド(中)	1本	160	
	スタンド(ロー)	1本	110	
	スタンド(ベース)	1枚	60	
	ロングハンガー	1本	60	
	先玉	1本	110	
	カラーフィルター	1セット	420	4枚
	各種マシン	1台	130	エフェクト、リニアエフェクト、リップル及び芯なしの各マシン本体のみ
	スモークマシーン	1台	1,050	オイル除く。
	星球	1式	530	
	ワイヤレスDMX	1式	530	
	移動用調整卓	1台	1,050	
音響設備	音響拡声装置	1式	1,640	
	ステージスピーカー	1台	630	
	はね返りスピーカーA	1台	530	
	はね返りスピーカーB	1台	420	
	3点吊マイクロホン昇降装置	1基	630	
	ワイヤレスマイクロホン送受信機	1チャンネル	1,260	特殊電池を含む。
	マイクロホン(コンデンサー型)	1本	630	
	マイクロホン(ダイナミック型)	1本	420	
	移動用ミキサー卓	1台	1,050	
	エレベーターマイク昇降装置	1基	630	
	影マイク装置	1基	210	
	テープレコーダー	1台	1,050	
	レコードプレイヤー	1台	740	
	カセットデッキ	1台	740	

	CDプレイヤー	1台	740	
	DAT	1台	1,050	
	マルチボックス	1台	420	ケーブル付き。
	マイクスタンド(卓上)	1本	110	
	マイクスタンド(床上・大)	1本	210	
	マイクスタンド(床上・小)	1本	110	
	マイクスタンド(ブーム)	1本	160	
	マイクスタンド(フレキ)	1本	160	
	オーディオレコーダー	1台	1,050	
	ネットワーク録音システム	1式	1,050	
	MDプレイヤー	1台	1,050	
	音響移動用器材	1台につき	320	
ピアノ	ピアノA	1台	8,910	椅子1脚付き。
	ピアノB	1台	3,670	椅子1脚付き(リハーサル室用)。
	ピアノ椅子	1脚	110	
その他	DLPプロジェクター	1台	2,100	
	液晶プロジェクター	1台	1,050	
	移動用スクリーン	1台	530	
	映写機(16mm)	1台	2,100	
	スライド映写機	1台	1,050	
	テレビ中継設備		4,200	
	ラジオ中継設備		2,100	
	持込機器	1kWにつき	160	
	レーザーポインタ	1台	160	
	音響拡声装置	1式	950	固定スピーカー付き。
リハーサル室	CDプレイヤー	1台	740	
	マイクスタンド(床上)	1本	210	
	マイクスタンド(卓上)	1本	110	

様式第1号(第5条関係)

様式第1号（第5条関係）

矢巾町文化会館使用許可申請書

年 月 日

矢巾町教育委員会  
教育長（指定管理者） 様

申請者 住 所  
氏 名  
（名称及び代表者名、電話番号）

次のとおり使用したいので、矢巾町文化会館条例施行規則第5条の規定により申請します。

記

催 物 名											
催物内容及び 主な出演者											
使用日時等	使用年月日 時 間	年 月 日（ ）から午前 午前 午後 時 分から午後 時 分まで 年 月 日（ ）まで午前 午前 午後 時 分から午後 時 分まで									
		準 備	リハーサル	開 場	開 演	終 演	後 始 末				
	使 区	用 分	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :			
使 用 施 設	1	月 日 時 分 から 時 分 まで	2	月 日 時 分 から 時 分 まで	3	月 日 時 分 から 時 分 まで	4	月 日 時 分 から 時 分 まで	5	月 日 時 分 から 時 分 まで	
	ホール	リハーサル室	楽屋1	楽屋2	楽屋3	楽屋4	シャワ一室	主催者 控室			
入 場 料 定	無 料 会 員 券 整 理 券 招 待	有 料 最 高 額 円				入 場 者 見 込 数	延 べ 人				
特 別 設 備 等 の 有 無	有 ( ) 無										
そ の 他 の 行 為	1 寄附金の募金 2 物品の販売 3 物品の陳列 4 飲食物の提供 5 その他 ( )										
連 絡 担 当 責 任 者 名	住 所 氏 名 電話番号										
※ 使 用 料	室 使 用 料	設 備 器 具 等 使 用 料				納 入 す べ き 金 額					
	円	円				円					
※は、記入しないでください。											

(裏)

付 属 設 備 の 使 用 料	品 名	使 用 料	品 名	使 用 料
		円		円
合計				円



様式第2号（第6条関係）

矢巾町文化会館使用許可書

年 月 日

様

矢巾町教育委員会

教育長(指定管理者)

用

次のとおり矢巾町文化会館の使用を許可します。

記

催 物 名												
催物内容及び 主な出演者												
使用日時等	使用年月日 時 間	年 月 日 ( ) から 午前 午前 午後 時から午後 時まで 年 月 日 ( ) から 午前 午前 午後 時から午後 時まで										
		準 備	リハーサル	開 場	開 演	終 演	後 始	末				
	使 区	用 分	: ~ :		: ~ :		: ~ :		: ~ :		: ~ :	
			: ~ :		: ~ :		: ~ :		: ~ :		: ~ :	
使 用 施 設		1 ホール	月 日 時 分 から 時 分 まで	2 リハー サル室	月 日 時 分 から 時 分 まで	3 楽屋1	月 日 時 分 から 時 分 まで	4 楽屋2	月 日 時 分 から 時 分 まで			
		5 楽屋3	月 日 時 分 から 時 分 まで	6 楽屋4	月 日 時 分 から 時 分 まで	7 シャワ ー室	月 日 時 分 から 時 分 まで	8 主催者 控室	月 日 時 分 から 時 分 まで			
入 場 料 定		無 料 会 員 券 整 理 券 招 待		有料最高額 円				入 場 者 見 込 数		延 べ 人		
特 別 設 備 等 の 有 無		有 ( ) 無										
そ の 他 の 行 為		1 寄附金の募金 2 物品の販売 3 物品の陳列 4 飲食物の提供 5 その他 ( )										
連 絡 担 当 責 任 者 名		住 所 氏 名 電話番号(有)										
※使 用 料		室 使 用 料		設備器具等使用料				納 入 す べ き 金 額				
		円		円				円				
※は、記入しないでください。												

(裏)										
付 属 設 備 の 使 用 料	品	名	使	用	料	品	名	使	用	料
					円					円
										合計

様式第3号(第8条関係)

矢巾町文化会館使用変更(取消し)許可申請書

年 月 日

矢巾町教育委員会  
教育長(指定管理者) 様

申請者 住 所  
氏 名  
(名称及び代表者名、電話番号)

年 月 日付けで使用許可があったことについて、次のとおり使用変更(取消し)したいので申請します。

区 分	変 更 前	変 更 後
変 更 の 内 容		
変 更 の 理 由 (取消しの理由)		

※添付書類: 矢巾町文化会館使用許可書

様式第4号(第8条関係)

矢巾町文化会館使用変更(取消)許可書

年 月 日

使用者

様

矢巾町教育委員会

教育長(指定管理者)

印

年 月 日付けで変更(取消)申請のあったことについて、その変更(取消)を許可します。

区 分	変 更 前	変 更 後
変 更 の 内 容		
変 更 の 理 由 (取消の理由)		

様式第5号（第9条関係）

矢市町文化会館使用中止命令書

年 月 日

使用者

様

矢市町教育委員会

教育長（指定管理者）



矢市町文化会館条例施行規則第9条の規定に基づき、使用の中止を命令します。

中止命令事項該当事項

- ☐ 許可申請書（添付書類含む。）に偽りの記載があった。
- ☐ 施行規則第7条に規定した許可条件に違反した。
- ☐ その他条例及び規則に反すると認めた。

様式第6号(第12条関係)

矢巾町文化会館使用料減免申請書

年 月 日

矢巾町長 様  
(教育委員会経由)

申請者 住 所

氏 名  
(名称及び代表者名)

私は矢巾町文化会館条例第12条により使用料の減免を受けたいので申請します。

催 物 名	
使 用 予 定 年月日、時間	年 月 日から午前 時 分から 午前 時 分まで 年 月 日まで午後 時 分から 午後 時 分まで
許 可 年 月 日	年 月 日
使 用 室 名	
使用設備器具等	
申 請 理 由	

区 分	規 定 使 用 料	減 免 割 合	減 免 金 額	納入すべき金額
室 使 用 料	円	%	円	円
設備器具等 使 用 料				
使 用 料 金 計	①		②	①－②
備考				

※処理欄			
決 裁	課長	課員	受付日
	( 月 日)		

※処理欄には記入しないでください。

様式第7号（第14条関係）

矢巾町文化会館使用料還付請求書

年 月 日

矢巾町長 様  
(教育委員会経由)

申請者 住 所

氏 名  
(名称及び代表者名)

請求金額 円

ただし 年 月 日付けで許可のあった矢巾町文化会館の使用を、次の理由により変更（取消）したので既に納入した使用料を還付されるよう請求します。

還 付 理 由	使 用 許 可 年 月 日	年 月 日
	使 用 予 定 年 月 日	年 月 日
	変 更（取 消）年 月 日	年 月 日
	理 由	
使 用 料 既 納 金 額		円
還 付 対 象 金 額		円
還 付 金 額		円